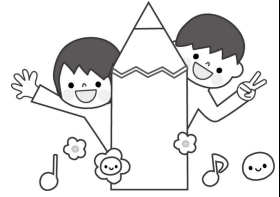




そよかせ



10月1日（日）から4日（水）は、「ノーテレビ・ノーゲーム週間」でした。児童も保護者の方々も、この機会を前向きに捉え、工夫して過ごされた御家庭が多かったように思います。御協力ありがとうございました。

〈「ノーテレビ・ノーゲーム週間」チャレンジカードより〉

1 児童の反省・感想

- いしきしてやれば、ちゃんとできることがわかりました。（1年生）
- 少しずつ時間が守れるようになって、よかったです。（2年生）
- めあてを守れて、よかったです。もっとがんばりたいです。（3年生）
- テレビを見ないことで、勉強がいっぱいできました。（4年生）
- 自主学习をしっかりやったり、家の手伝いをしたりしました。（5年生）
- これからも、できるだけテレビを見たりゲームをしたりする時間を減らして、読書などの時間にしたいです。（6年生）

2 保護者より

- テレビを見ない時間で読書をしたり、寝る準備が早くできて、規則正しい生活ができました。（1年生保護者）
- 普段よりもゆっくり話をする時間が多く取れたので、よかったです。（2年生保護者）
- 日々の中でも、ノーテレビの時間などを作って学習するのも良いと思いました。（3年生保護者）
- 今回のノーテレビは、「見ない」のではなく、「自分で時間を決めてテレビを見る」ということが前回までの違いで、計画を立てて行動するという成長を感じました。「テレビを見られない！」という苦痛を本人も感じることなく、有効に時間を使えたと思います。（4年生保護者）
- 家に帰ってからの時間の使い方を子どもと相談することができました。（4年生保護者）
- これからも家庭で「ノーテレビ・ノーゲーム週間」を決めて、実践していきたいと思います。（5年生保護者）
- テレビを見る代わりに、読書や身体を動かす等の工夫をしていたと思います。（6年生保護者）

◇ 児童が落ち着いて学習に取り組んだり、ゆったりと読書をしたりするのに快適な季節となりました。一人一人の学びが充実したものとなるよう、学校全体で支援して参りたいと思います。御家庭でも御協力をよろしくお願いいたします。

